



▲血圧測定も笑顔で

健康相談なごやかに 減塩食の試食も

「血圧はどれくらい?」「身長、体重は…」

町が年十七会場実施する各地区への出張健康相談が、六月十四日に東条公民館で開かれました。

当日は、三十歳代から七十歳代までの婦人三十一人が参加。血圧や身長、体重の測定、検尿などを受けました。

健康相談は町民自らが健康に対する意識をもち、健康な生活を送ることを目的に実施。血圧測定コーナーでは、「最近、血圧を測ったことがないが、これくらいで大丈夫でしょうか。」と相談する人もありました。検尿では、試験紙を機械の検査口におけば、尿たん白などの結果が一目でわかる新兵器も登場。

会場では、保健婦・栄養士による成人病などに対する生活指導も行われ、参加者は真剣に受診をしながらも、時折り笑い声も出るなごやかな雰囲気。

終わったあとは、地区栄養改善推進員の献立による高血圧予防の減塩食の試食もありました。

この検診の結果は、その場で本人に通知、町にも保存して今後の保健指導の資料となります。

他の地区でも、あと十会場ありますので、自分の地区で行われるときは、ぜひご参加ください。

各課からのお知らせ

役場 ☎ 41111・教育委員会 ☎ 2022

住民課

有線 2132(福祉)
2135(戸籍)

家庭奉仕員を派遣

寝たきりなど
介護困難な家庭へ

町では、身体の弱い一人暮らしや寝たきり老人のおられる家庭、また十八歳以上の重度身体障害者をかかえていて

家族で介護をするのが困難な状況にある家庭に対し、家庭奉仕員を派遣しています。

家庭奉仕員は、これらの人の食事の世話や洗たく、買物などの手伝いするもので、現在二人の奉仕員が十六世帯に出向いています。

派遣を希望される人は、町役場住民課、または担当の地区民生委員にご連絡ください。

社会を明るくする運動

町推進大会：7月7日

防ごう非行 助けよう立ち直り——今年度も、七月七日(金)午後七時半から町公民館で、「阿知須町社会を明るくする運動」推進大会が開か

れます。重点目標は、「地域活動の推進による少年非行防止と更生の援助」。

内容は、映画「三番線の約束」、アトラクション、朗読などです。

主催者(町、町保護司会、町更生保護婦人会)では、多数の参加を望んでいます。

産業課

有線 2123

県観光キャンペーンに

一役かっってください

山口県観光キャンペーン実行委員会では、観光キャンペーンの手伝いをするコンパニ

オン(キャンペーンガール)を募集しています。

▽募集期間 七月十日(月)まで

▽応募資格 県内在住で、七月一日現在、満十八歳以上二十五歳未満の健康で明るい未婚の女性(高校生は除く)。自薦、他薦を問わない。

教育委員会

有線 4892

キャンプ指導者講習会

申し込みは6月30日まで

町教育委員会では、キャンプシーズンに向けて、キャンプ指導者講習会を開きます。この講習会は、子ども会などのキャンプ指導者を養成する講座です。

▽日時 七月八日(土)午後五時から

▽場所 町公民館

▽受講料 一人二百円と米一合

▽申し込み 六月三十日(金)までに町公民館へ

▽特典 受講者には、優先的にキャンプ用品を貸し出します。

無料 キャンプ用具 貸し出します

町教育委員会は、七月一日から夏休み中のキャンプ用具を無料で貸し出します。希望者は、町教育委員会へ

保健衛生課

有線 2122

生ごみ処理容器の購入に補助

生活の豊かさに伴い、家庭から出されるごみの量は増加の一途をたどり、その処理費用も膨大な数字になっています。

阿知須町環境衛生組合連合会(環衛連)では、台所から出る生ごみの減量化と堆肥としての活用を図るため、家庭用生ごみ処理容器の購入に補助します。

購入に補助する「生ごみ処理容器」は、庭や菜園の日当りや排水のよい場所に置き、

▽申込先 山口市滝町一ー一 山口県庁内山口県観光連盟事務局 (☎〇八三九〇〇四六二)

対策のため、回数券の利用促進を図っています。十二回券で約一七%、二十五回券で約二〇%の割引となっていますので、ぜひご利用ください。

詳しいことは、いずれも産業課へ問い合わせください。

印鑑を持ってお申し込みを。

(3) 一握りぐらい入れ、その上に少量の土をかぶせる。

地中のバクテリアを利用して生ごみを発酵・分解・処理するものです。

▽補助の対象 町内業者で購入される生ごみ処理容器で一世帯一個を限度(事業所は除く)とする。

▽補助金の額 容器一個二千円

▽申し込み方法 購入された人は、環衛連事務局(町保健衛生課)備え付けの申請書に必要事項を記入押印のうえ、購入した生ごみ処理容器代の領収書を添えて申し込みください。

▽申し込み期限 平成二年三月三十一日まで

▽問い合わせ 詳しくは町保健衛生課(有二二二二・四一一)まで

堆肥のつくり方

(1) 芝等の刈り屑を生ごみ処理容器に二十センチの厚さに詰め込む。

(2) その上に消石灰、米ヌカを



※できた堆肥は、花壇や畑の肥料としてご使用ください。※ウジが発生した場合には、土をいちめんふりかけるか、又は石灰窒素、消石灰をふりかけてください。※環衛連事務局(町保健衛生課)では消石灰、米ヌカがない人のために発酵促進剤臭剤のあっせんをしています。

建設課

有線 2121

風景画コンクール募集

七月二十一日から三十一日までは、森と湖に親しむ旬間

そこで、建設省では「森とダム」をテーマに風景画コンクールを実施します。締切りは六月三十日(金)まで。詳しくは、建設課へ。

正しい使い方

かならず水
を用意して、
火を相手に
おけない。



■ローソクの火につける。



もしも下から火がでたら
危険です。丸印のように
持ってください。

わるい例



火が消えても筒を
のぞいてはいけません。



たくさんの花火に
火を一度につける
のは危険です。



夏の夜の風物詩は何といつても花火。しかし、取り扱いを誤ると火事になったり、やけどをしたり、重大な事故をひき起します。子どもさんに正しい指導をおさしなう。

阿知須町では、花火による火災、人身事故など、これまで話題になるようなものは起きていませんが、事故は、いつ起きるかわりません。気を付けたいものです。

安全な場所を選ぼう

ハイテク技術の発達は、花火の分野にまで及んでいます。法の定める火薬であつても、空高くあがつたり、火の粉を飛び散らしながら、地面を走り回る花火もあります。こうしたことから火の粉が周囲に燃え移り、火災を起したり、身体にやけどをすることがしばしばです。周囲に燃えやすいものがないか、建物から離れているかを確認して、花火を楽しみましょう。

子どもだけで遊ばない

子どもだけで花火をするとう万一のときに、適切な処理ができません。花火に夢中になつて、近づきすぎるとやけどをする恐れもあります。必ず、大人がつき添うようにしましょう。

天候を考えて

火災警報が出ているときや強風、乾燥注意報が出ているとき、その他風が強いと感じるときは、やめましょう。

水の入ったバケツを用意する

花火の燃えがらは、必ず水につけるようにしましょう。また、点火に使ったマッチの燃えかすなど、一度火のついたものは、必ず水の中に

これらの花火は、ぜったいに手に持ってあげてはいけません。

連発花火の正しいあげ方

■ピンにたててはいけません。

打ち上げ花火の正しいあげ方

■細口のピンに立ててください。

流星、ロケットの正しいあげ方

■1m50cm以上の棒の先につます。

正しい方法で、正しい位置に点火を。
夜遅くまでは遊ばないようにする。

入れて、完全に消火しなう。

花火をほぐしたり、まとめて点火しない

火薬をほぐして集めたり、数本まとめて点火した場合、火薬が一度に燃え、爆発することもあるので非常に危険です。花火は、そのままの形で一本ずつ火をつけましょう。

旅行券のくじ付き

暑中見舞はがき発売中

注意書きを必ず読んで

安全検査に合格した花火には、「SF(安全検査)マーク」がついています。注意書きにあるとおりに花火を楽しむことが大切です。

その他の注意

花火をポケットに入れないように。

ごみの収集日

7月

ごみの収集時間
前日午後5時～当日午前8時

町指定袋の販売

町指定のごみ袋は、各地区環境衛生組合長宅と婦人会支部長(二部宅)で販売します。清掃センターへ直接持ち込みごみを直接センターへ持ち込むのは(月・土)、午前八時半～午後二時まで(祝祭日は出せません)

不燃物ゴミの収集日

(町内全域)

○ビン、ガラス、灰など (第1、3木曜日)

6日	20日
(木)	(木)

○空缶、鉄類 (第2、4木曜日)

13日	27日
(木)	(木)

可燃ゴミの収集日

阿小校区 (岩倉を除く) 月・水・金

3日	5日	7日	10日	12日	14日	17日
19日	21日	24日	26日	28日	31日	

井小校区 (岩倉を含む) 火・土

1日	4日	8日	11日	15日	18日	22日
25日	29日					



秋吉台でキャンプ

小学5・6年生を対象に

秋吉台青少年宿泊訓練所では、県下の小学校五・六年生を対象にキャンプを行います。

▽期日 八月二日(水)～四日(金)雨天決行

▽場所 山口県秋吉台青少年宿泊訓練所

▽参加費 三千五百円

▽定員 五十人(希望者多数の場合抽選)

▽申し込み 七月五日(水)～七月十二日

秋吉台少年少女キャンプ			
氏名		性別	
学年			
学校名			
住所			
電話			
保護者名			

▶はがきに書いてください

校障害幼児教育相談室(☎〇八三二〇一四三二一)訓練生を募集

山口県身体障害者福祉センターでは訓練生を募集しています。

▽対象 介護を要しない満十五歳以上の肢体不自由者、身体障害者手帳の交付を受けている者

▽定員 入所者(三十人)通所者(七人)

▽入所時期 随時可能

▽訓練内容 (1)機能回復訓練:理学療法、作業療法、言語訓練 (2)社会適応訓練:訓練科目(ワープロ、印刷、タイプ、裁縫、編物、陶芸、園芸、手芸、木工)

(3)自動車操作訓練

問い合わせは山口県中部社会福祉事務所(☎山口〇二二三七)へ。

ご協力ください
サービス業基本調査
事業所統計調査

総務庁では、七月一日現在

してあります。

▽申込資格 厚生年金保険(旧船員保険)に三年以上加入、現在の職場に原則として一年以上勤務している人

▽貸付額 五十万円～千六百

万円

でサービス業基本調査と事業所統計調査を実施します。

サービス業基本調査は、サービス業を営んでいるところ



通信講座で学ぼう

くらしと物価

県では、物価に関する基礎的な知識を学ぶ「くらしと物価」通信講座を開きます。

▽応募資格 十八歳以上の県内在住者(これまでに受講された人を除く)

▽募集人員 百人(先着順)

▽期間 八月から来年二月まで

▽受講料 無料

▽募集期間 六月二十日～七月二十日

▽申し込み はがきに住所、

五十万円

▽貸付利率 四・七%～五・二五%

▽返済期間 五年～三十五年

▽問い合わせ (財)山口県勤労者福祉事業団(☎〇八三九〇二二九九)

の業種、従業員数、規模など政治、行政の資料にするための統計調査。また、今回の事業所統計調査は、事業所の新設・廃業などの異動の状況を数字にまとめるものです。

六月下旬から調査員が事業所を訪問して、調査票の記入をお願いしますので、調査にご協力ください。秘密は守られます。

サービス業の対象

◆催しもの◆

25日 近郷インテリアカ大会(休、前九時)

26日 高齢者教室学校参観、(阿小・井小、前十時)

子宮がん検診(役、後一時半、28日まで)

7月2日 クリーンアップ作戦

7日 社会を明るくする運動推進大会(公、後7時半)

▽参加資格 満十八歳以上

▽定員 四十人

▽参加費用 千円(昼食代を含む)

▽見学施設、菅野ダム、菅野発電所、周南工業用水道事務所、東ソー(株)など

▽申し込み はがきに住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入し、〒七五三山口市滝町一、山口県企画部広報課(☎山口〇三一一一)「目で見る県政教室」係へ。七月七日(金)までに必着のこと。詳細は決定者に通知

7月7日までに申し込みを

県では、県民の県政に対する理解と協力を得るため、毎年「目で見る県政教室」を実施しています。阿知須町を含む宇部・小野田地域在住者を対象としたのは次のとおり。

▽実施日 七月二十一日(金)

サマージャンボ宝くじ

7月17日の新聞を見てね

全国自治宝くじの「サマージャンボ」の予約申込みは七月中旬に行われます。申込方

法などくわしいことは、七月十七日(月)の新聞紙上に発表されます。

この宝くじの収益金は市町村の災害対策や明るく住みよい街づくりのためなどに使われます。